



## 「豊島区立公園条例の一部を改正する条例」などを可決



東池袋五丁目公園(愛称「HINODE GARDEN PARK」)のイメージ  
所在地：東池袋五丁目24番

令和5年第4回定例会は、11月15日から12月5日までの21日間にわたって開会されました。今定例会では、各会派議員による一般質問が行われたほか、区長提出議案18件を可決、議員提出議案は2件を可決、2件を否決しました。請願・陳情は、2件を不採択、新たに11件を閉会中の継続審査としました。令和6年第1回臨時会は1月16日に開会され、区長提出議案1件を可決しました。

### 予告 「第8回議会報告会」を開催します！！

開催日時  
5月15日(水)午後6時30分から  
場所  
豊島区役所8階 本会議場  
(豊島区南池袋2-45-1)

\*事前の申し込みは、不要です。直接会場へお越しください。  
\*インターネットによるライブ中継も実施します。

問い合わせ先  
区議会事務局 総務グループ  
☎03(3981)1441

#### 国民健康保険制度の充実を求める意見書

国民健康保険は、被保険者に高齢者が多いことなどから、医療費が増加傾向にある一方、保険料負担能力が弱い方々の加入割合が高く、保険料の負担率が高いという構造的課題を抱えている。また、高齢化の進展による介護サービス利用者増に伴い、被保険者の負担が重くなっていることが避けられないほか、近年の高額医薬品の使用、医療技術の高度化等が医療費の増要因となり、国保運営において新たな課題となっている。厳しい環境下にある国民健康保険制度が安定的かつ持続的に運営できるよう、国の責任において、方策を講じること。  
(衆・参議院議長、内閣総理・財務・厚生労働大臣あて)

#### 可決した意見書(要旨)

財政運営の責任主体として国保運営の中心的な役割を担う東京都は、安定的な財政運営や効率的な事業の確保等の国保運営ができるよう、方策を講じること。  
(東京都知事あて)

#### 2023年地震等災害の救援金を送りました

2023年に発生した地震等災害で被災された方々を支援するため、11月29日、豊島区議会は次の救援金について各5万円を日本赤十字社に送りました。

#### 救援金の種類

- ・モロッコ地震救援金
  - ・リビア洪水救援金
  - ・アフガニスタン地震救援金
- 謹んでご報告申し上げますとともに、被害に遭われた皆様からのお見舞い申し上げます。

#### 主な掲載内容

議案等の審議結果一覧	2面
区政のここが聞きたい ～一般質問(要旨)～	3～6面
常任委員会Q&A	7面
視察来訪した議会一覧	8面



# 区政のここが聞きたい

## 第4回定例会一般質問(要旨)

11月21・22日



※本会議、常任委員会、特別委員会、議会運営委員会及び予算・決算特別委員会の録画映像を、区議会ホームページで公開しています。

ともに創ろう、  
豊島の未来。



自民党豊島区議員  
有里 真穂



### ●災害対策について

緊急災害対策システムの更新を実現してほしい。

新総合防災システム導入の実現については、6年度当初予算に反映させ、7年度からの運用を目指していきたいと考える。

東長崎駅北口まちづくりに関し、自分の代では実現できないのではとの地権者の声を聞く不安解消の取組と今後の対応は、

準備組合に、今後の進捗を権利者に分かりやすく説明等を行うよう指導していく。引き続き準備組合の運営を支え、早期の都市計画提案に向け支援する。

### ●子育てと教育について

外国籍や障害のある幼児の教育の質を高めるための対策は、

豊島区アプローチ・スタートカリキュラムに、園児の実態に即した内容を更に追加するとともに、特別支援学校の教員を講師に招いた研修を実施する等、教員の指導力を向上させていく。

子どもスキップの受け入れ児童数増加による課題への対応や今後の学童クラブの在り方は、

人材確保と定着のため、正規職員の増員などにより対応していく。質とスキルの向上は、都の専門研修等を実施している。今後は、国の支援策などを確認しながら、学童クラブの質がより向上するよう努めていく。

千川児童遊園内のキャッチボール場の代替地確保の検討状況と、継続利用できる2施設の今後の対応は。また、公園トイレ改築の進捗状況は。

現在のところ、代替地は見つかっていない。残り2施設は老朽化のため修繕を考えている。トイレは、来年度は工事を実施できるような準備を進めている。

子供たちが身近にスポーツができる拠点を更に増やしてほしい。区の考えは。

11月より「子どもの遊び場プロジェクト」を立ち上げ、既存施設を活用した子供の遊び場確保の検討を開始した。可能な限り増やせるように努めていく。

今後の単身高齢者の終活支援と制度の周知方法は、



子供の遊び場

### ●高齢者に優しいまちづくりについて

その方の希望や資産などの状況に応じた終活支援を充実させ、広報、HPのほか、区民ひろば等での出前講座実施等により、周知を進めていく。

豊島区基本構想、豊島区基本計画の策定と西部地域における文化拠点について

区政運営の最高指針である基本構想や基本計画の策定を1年前倒しにする理由と意義は。

現在の基本計画は3年度に見直しを行ったが、コロナ禍のさなかで、様々な変化を十分に反映するには至っていない面がある。区政を取り巻く環境の変化を基本構想等にいち早く反映させるべく、策定を前倒しする。

千早図書館改築に伴い、子供たちが児童文学に触れ、想像力を育む場として特色ある図書

「豊島新時代へ人が主役の魅力あるまちに」

### 「豊島新時代へ人が主役の魅力あるまちに」



公明党  
高橋 佳代子



国は今後、物価高対策のための重点支援地方交付金を増額するとしている。その場合の使途についての区の考えは。

区は日常生活に不可欠な公共性の高い事業のうち、値上げ分を転嫁しにくい事業者等を支援してきた。新たな事業実施等も含め活用案を早期に検討する。

教育ビジョン改定作業を進めているが、実態をどう把握し、児童・生徒、保護者の意向をどのように反映するのか。

既存データを活用しながら、子どもたちの意見の表明機会を保障し、実態と意向を反映したものにしよう取り組む。

子どもを孤立させない取組が全国に広がる。今後、誰一人取り残さない学びの場の保証に向け、どのように取り組むのか。

メタバースの活用、出席の取扱いに関する方針の検討など取組の充実を図り、総合的な登校対策の計画を策定する。

子ども施策について

本区も国の「子ども誰でも通園制度」のモデル事業に参加し、より良い制度となるよう検証すべきと考えるが、いかがか。

6年度の参加を検討する。事業内容など、中高生センタージャンプの在り方を検討する

館を作ってほしい。区の考えは。

細部に子供がわくわくとするデザインを取り入れるほか、親子で靴を脱いでくつろぎながら読み聞かせができるスペース設置など、趣向を凝らしていく。

池袋保健所について

新保健所の計画が定まる時期であるが、具体的な女性の健康支援機能の検討状況は。

窓口やレイアウト等、病院等との連携・協働も含め、ハードとソフトの両面から検討中。

池袋駅コア整備方針2024(素案)について

上下東西南北をつなぐデッキ・地上・地下に回遊性のある結節空間が整備されると歩行者の利便性がどのように変わるか。

地下通路の混雑の緩和や利便性の向上によるスムーズな移動が確保されると考える。

ウォーカーブルなまちづくりのカギである、池袋駅地下通路の更新計画について、区はどのように推進していくのか。

再開発事業を通しての整備を想定しており、関連施設に係る動向を見ながら検討していく。

街路樹の管理について

台風前に街路樹の定期的な剪定を行い、地域の安全性を高めるよう求める。

今後対象樹木を特定の上、状況に応じて順次実施していく。



子ども施策の充実を

### 多様性を認め合う社会の実現に向けて2



立憲・れいわ  
西崎 ふゆか



民への理解促進に取り組む。

### ●LGBT理解増進法の豊島区の取り組みについて

区の認識及び今後の方針は、

性的指向やジェンダーアイデンティティの多様性に関する日本初となる法律が制定されたことで、男女の性別にとらわれない、ジェンダーの多様性に寛容な社会の実現に向け大きく前進したと認識。今後も当事者に寄り添った支援や普及啓発、区



多様性を認め合う社会へ

**問** 専門の相談窓口が必要と考えるが区の考えは。

**答** 匿名で安心して相談できる区独自の電話相談窓口の設置を来年度の導入に向けて検討。

**●不登校対策について**

**問** 学校に戻ることを選択しない、できない子どもをどのように支えていくか。区の見解は。

**答** 一人一人に寄り添った支援を意識し、スクールソーシャルワーカーによる伴走的な支援とともに多様な居場所を確保する。

**問** 小学校低学年児童に対する学校以外の居場所や受入れ体制の現状と今後の方針は。

**答** 居場所として教育センターの適応指導教室がある。今後は、居場所の在り方も含め、スキップ等の施設を活用しながら、不

### 時代の先端をいく豊島区をめざして



都民ファーストの会・国民  
片岡きよひら



### ●女性区長と社会的意義

**問** 区長自身がどのようなビジョンを持ってロールモデルを全うしているか。未来を支えていく若い人々へのメッセージは。

**答** 課題解決に向けて、企業や団体、区民、特に若い人とのつながりを生かしていきたい。若い人々には、自分の周り、社会に対し、アンテナを張り、問題意識を持つとともに、失敗を恐れず、多くのトライを重ねてほしい。

**●都市の再開発と緑被率の向上**

**問** 池袋の再開発など、鉄道各社・民間事業主、区の思惑と地域住民の思いをどのようにバランスを取り、形にしていくか。

**答** 関係者の動向も踏まえて、地域団体の代表を交え、まちづくりについて議論し、将来像の

登校児童及び保護者への支援強化について検討する。

**●会計年度任用職員の処遇改善について**

**問** 学童指導補助員、保育士の報酬単価を上げることが急務だと考えるが、区の方針は。

**答** 正規職員の給料表改訂に伴う引上げだけでなく、区独自の報酬額引上げを検討する等、更なる処遇改善を図りたい。

**●区民による政策・予算提案制度について**

**問** 二次審査の具体的な選定過程は。

**答** 区長、副区長、教育長及び部長級職員を中心とした審査委員会において、課題設定、獨創性、波及力、経済性及び公共性の視点で審査を行った。

オニックスの必要性への認識は。

**答** 小学校では、現在の学習指導要領の下では慎重に検討が必要。中学校では、英語の発音と文字の関係について学ぶ際、フォニックスを活用することもある。

**問** 英語教育の現状認識、課題、今後の展開は。

**答** 英語教育は多文化共生が重要な本区では重要であり、児童が英語に対して十分に必要性を感じられていないことが課題。今後、本物の英語に触れ、学びを生かす機会を増やす取組を検討する。

**●産前産後支援**

**問** 女性と男性パートナーのためのヘルスケアに対する情報提供の認識と課題、今後の取組は。

**答** 男性向けの情報提供は、ブレコンセプションケアを意識しておらず、内容が不十分。今後記載内容を修正して周知する。

**問** 低出生体重児に関する認識と課題、今後の展開は。

**答** 妊娠中の体重コントロール等が重要であるが、妊娠前の若年層に対する情報発信が難しいことが課題である。SNSの活用や様々な場面で丁寧な情報提供を継続する。

共有を図りながら事業を進める。

**●学級の少人数化と英語教育**

**問** 何らかの課題を持ち、支援を必要とする子どもの状況は。

**答** 特別支援教室の利用児童・生徒の割合は小学校で4.0%、中学校では3.4%。このほか、一定数いるものと認識。

**問** SDGsの教育現場における実践に関する現状の認識と課題、今後の展開は。

**答** 現在各校において、SDGsの取組を教育課程に位置付ける解決策を他者と話し合っており、学習を単発で終わらせないために、体験的な学習をより一層進めるよう各校に指導・助言する。

**問** 英語教育の課題解決策の一つである、音節(シラブル)とフ

### ●区民のくらしと福祉を守る予算編成

**問** 来年度予算編成にむけて、区がやるべきことについて

**答** 保育園の民営化など「公共

者の負担を軽減し、交流を促進。

**●債権管理の推進**

**問** 効率的な滞納処分を進めるための専決処分規定の変更や私債権等管理条例の改正に対する認識と課題、今後の展開は。

**答** 専決処分は、今後規定の内容の変更について協議が必要。また、私債権等管理条例は、効率的な債権管理を進める上で規定の見直しが必要。

**●駒込のまちづくり**

**問** 桜を増やすために、建築確認等の段階で桜の植樹への協力を働きかけることは可能か。

**答** 駒込地域においては、敷地面積の大きな建築計画が提出される際、緑化計画に関わる事前協議の中で協力を求める。

**問** ソメイヨシノを柱にした駒込地域のブランディングについての考えは。

**答** 「ソメイヨシノ」発祥の地としてのブランディングは欠かせない。駒込地域の皆様とともにその魅力を国内外に強く発信する。

の役割」を縮小した新自由主義的政策から脱却し、「公共を取り戻す」政策に転換すべき。

区内企業との公民連携体制で、区民サービスの向上、持続可能な行政運営に取り組む。

**問** 新宿区は、物価高騰対策として11億円以上の「エネルギー価格高騰緊急対策支援」を実施。本区でも直ちに実施すべき。

**答** 今後の経済状況、国や都の動向を踏まえ、事業者の状況を把握し、基礎的自治体としての支援を見極めていく。

**問** 安心して働けるよう会計年度任用職員の4回更新限度を定めるべき。欠員状態が何年も続いている事態を直ちに改善を。

**答** 更新限度の設定は妥当。人事委員会勧告による処遇改善に加え、区独自の時給引上げも検討中であり、欠員解消に努める。

**問** 自治体が発注する公共工事や公共調達、業務委託等の下、労働環境と賃金・労働条件が確保できるよう、公契約条例の検討をすべき。

**答** 今後も他自治体の制定状況を注視していくが、直ちに制定する考えはない。

**問** 国保料を引き下げるために、国や都に財政支援を強く求めることともに、一般会計からの繰入金を増額し引き下げるべき。

**答** 今後も国や都に財政支援を要望する。負担の公平性の観点からも、更なる法定外繰入を区独自で行う考えはない。

**問** 介護従事者の賃金増が月約6千円では1桁足りない。介護人材確保と定着のための抜本的な処遇改善策を国に要望すると

ともに介護施設の職員の人材確保のために、区独自の支援策を実施すべき。

**答** 今回の報酬改定は十分な水準ではない。介護人材に関する施策は重要であり区長会を通じ、国に要望していく。事業所の意見を伺い現在検討している。

**●地方自治体の情報システムの標準化について**

**問** 個人情報保護の観点からガバメントクラウドの利用はやめ、国に対して情報システム標準化の中止を求めるべき。

**答** ガバメントクラウドの安全性は政府が責任をもって担保するため、個人情報は保護されるため、情報システム標準化の対応は法令による義務であり、中止を求める考えはない。

**●気候危機打開について**

**問** 「地球沸騰化の時代」と言われるほど気候危機が加速化している。区民需要に応え、補正予算を組んでも省エネ・再エネを進めるべき。

**答** 必要な助成対象機器、需要等を精査し、必要な予算を計上していく。

### ●豊島区の未来

**問** 本区のマンションの実態調

染井吉野櫻発祥之里 駒込



日本共産党  
儀武 さとる



の役割」を縮小した新自由主義的政策から脱却し、「公共を取り戻す」政策に転換すべき。

本区のマンションの実態調

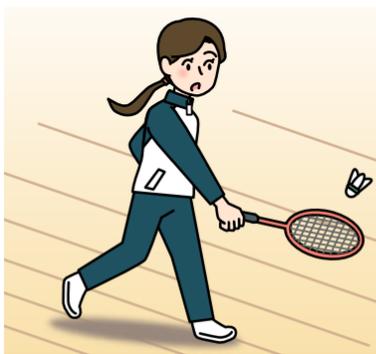


介護人材確保

※音節(シラブル)…発音するときの最小単位、ひとまとまりの音。  
 フォニックス…発音と文字の関係性や規則性を学ぶ学習法。  
 ※ブレコンセプションケア…男女ともに性や妊娠に関する正しい知識を身につけ、健康管理を行うよう促すこと。

査を早急に行い、建替えに關しての個々の課題をしっかりと把握すべきと考えるがいかがか。

**答** 平成28年度に千148棟の分譲マンションにアンケート調査を実施。区分所有者が管理に非協力的等の課題を把握している。



学校開放事業

●学校開放について

**問** 学校長やその関係者は、学校開放事業について、開かれた学校づくり等その本質を理解し、利便性の良い事業にする必要がある。また、小学校は防災の拠点でもあることから、地域と関わりをもっと持つべき。

時の給水や入浴支援を担っているが、公衆浴場が池袋本町地域をはじめ地域から減少していることをどう考えているか。

**答** 公衆浴場は重要な役割を担っている認識。今後も経営支援の継続に努める。

野について、区長の見解は。

**答** 来庁不要な区役所などに資する技術を積極的に取り込む。

●豊島区の生成AI活用ガイドラインについて

**問** 先行自治体では、生成AI利用時の情報漏洩対策が講じら

れているが、本格導入時の運用環境整備に關する区長の見解は。

**答** ガイドラインを策定したが、本格導入にあたっては、職員の意識醸成や高度なセキュリティの担保などが重要と考える。

地元密着、新しいまちづくり



自民党豊島区議員  
井上 幸一



●治安対策について

**問** いじめ問題、登下校時の不審者対策、SNSを通じた犯罪などに対する教育・指導は。

周辺の街づくりに關する考えは。また、現在の用地取得状況は。

**答** 年3回以上いじめに關する授業を行い、自分も他者も大切な存在であること等を指導。登下校時の不審者対策では、遭遇した際の具体的な行動を定期的に確認。SNSを通じた犯罪対策では、セーフティ教室や「SNS東京ノート」を活用した情報モラル教育を実施。

特定整備路線の用地取得率は、4年3月末時点で、補助73号線は50%、補助82号線は73%。

●ごみ問題について

**問** 集団回収の位置付け及び報奨金の考え方は。

町会は任意団体のため、関係する地域で十分な協議を重ねた上で、自主的に再編成する。区は、再編成された町会の規約、役員名簿等の提出を受け、関係機関に周知する。

**答** コロナ禍対応終了後の運用を全校に改めて確認する等、今後も適正な運用に取り組む。

●介護保険について

**問** 介護保険制度は短期間で制度が変わるため、事業者の負担が増え、また高齢者が理解するには複雑である。様々な書類等を簡素化すべきでは。

●ごみ問題について

**問** 集団回収の位置付け及び報奨金の考え方は。

町会は任意団体のため、関係する地域で十分な協議を重ねた上で、自主的に再編成する。区は、再編成された町会の規約、役員名簿等の提出を受け、関係機関に周知する。

区民が安心して、安全な生成AI活用ガイドラインの策定・推進で、区民サービスの向上と職員の業務負担削減、効率化の両立を!



無所属元気の会  
小林 弘明



●ChatGPTをはじめとする、生成AIの活用について

**問** 生成AIの導入により、どのように区民還元をするか。

●池袋本町の街づくりについて

都市計画道路整備の意義と

●少子化対策について

**問** 安心して不妊治療に取り組むには、パートナー間での価値観の方向性の一致が必要。一緒に相談できる窓口の設置や講演会等環境づくりを求めるが。

●子ども施策について

**問** 児童相談所における児童福祉司の増員・養成やフォロー体制についての考えは。

●子ども施策について

**問** 児童相談所における児童福祉司の増員・養成やフォロー体制についての考えは。



生成AIは安全?

●ChatGPTをはじめとする、生成AIの活用について

**問** 生成AIの導入により、どのように区民還元をするか。

●池袋本町の街づくりについて

都市計画道路整備の意義と

●少子化対策について

**問** 安心して不妊治療に取り組むには、パートナー間での価値観の方向性の一致が必要。一緒に相談できる窓口の設置や講演会等環境づくりを求めるが。

●子ども施策について

**問** 児童相談所における児童福祉司の増員・養成やフォロー体制についての考えは。

●子ども施策について

**問** 児童相談所における児童福祉司の増員・養成やフォロー体制についての考えは。



雲雀ヶ谷地下道踏切



備蓄食料

※セーフティ教室…非行・犯罪被害を防止するために、都内の公立小・中学校と都立学校で毎年実施している授業。不審者対応訓練、交通安全教室、薬物乱用防止教室、企業によるスマートフォンの安全な利用に関する出前講座等を行い、児童・

生徒の危険予知及び危険回避能力の育成を図っている。  
※SNS東京ノート…情報モラルについて、児童・生徒が主体的に考え、学ぶための補助教材。毎年内容を見直しながら、都内公立学校の全ての児童・生徒に配布。

※特定整備路線…東京都が防災都市づくり推進計画に基づき、令和7年度までの整備を目指して、市街地の延焼を遮断し、避難や救援活動の空間ともなる防災上の効果の高い都市計画道路。

※アドボケート…意見表明が困難な子どもの声を聴き、意見表明の支援や意見の代弁を行う者。  
※アドボカシー…意見表明が困難な子どもの声を聴き、意見表明の支援や意見の代弁を行うこと。

ドボケイトの育成や普及啓発の

在り方を検討していく。

### 時勢を反映した豊島区政へ！



立憲・れいわ  
中山 たくなり



●男性育児の支援制度について  
問 妊娠期からの男性育児支援事業におけるニーズ調査の内容やプロモーション方法は。

答 調査内容は、アンケート調査やインタビュー調査を想定。プロモーションについては、困ったときに助けを求めることができる「受援力」の向上について啓蒙活動を実施。



男性育児支援

### ●監査委員制度について

問 子ども家庭支援センターの男性向け育児セミナーに行けない方の代替方法は。また、区民ひろば等との連携状況や課題は。

答 3年度から講座のYouTube配信を行っている。連携については、育児相談や発達相談を18箇所の区民ひろばで実施。今後も提供方法などを工夫する。

### 区政の歪みを直し、住民要望に応えた未来に向けて



日本共産党  
垣内 信行



●学校改築、公園用地のための新たな区有地確保について  
問 学校改築を遅らせ、格差を広げている認識はあるか。改築の一番の課題である仮校舎の用地確保に全力を尽くすべき。また、新たな土地の取得は、公園面積拡充に必要な課題では。

答 学校間格差を広げている認識は持っていない。学校改築についてはスピードを上げていく。また、学校改築や公園に係る用地の確保を全力で進めていく。



学校改築



### ●低所得者対策について

問 既存事業の見直しや新たな発想での事業展開を進め、住宅施策の充実を図る。総合的な観点から対応が必要と考える。

答 東京都居住支援法人と連携し、入居支援の取組を引き続き行う。要件緩和は考えていない。

問 住宅マスタープランの後期計画の見直しに当たっては、区民需要を踏まえた必要供給数、到達目標等を盛り込むべき。また、大本の基本計画についても具体的な数値目標を掲げよ。

### 中長期的な視点で豊島区の未来を描こう！



維新・無所属  
ふるぼう 知生



### ●高野区政の検証について

問 時代と共に区民ニーズが変化することを鑑み、高野前区長が抱いていた基本方針や事業について検証を行うべき。

答 行政の役割・政策の方向性についての検討、継続事業の必要性等について再考している。常に検証・見直しを行い、区民目線の区政運営を実現する。

### ●豊島区公共施設等総合管理計画について

問 公共施設に係る経費削減を目的とし、施設の延床面積の削減目標を定めてから今年で8年目となる。実績と区の見解は。

答 延床面積全体では8千平米増加。削減目標の8割を達成しつつ、新たな行政需要にも柔軟に対応し、必要性を十分検討した結果であると認識。

計画の個々の事業における数値目標は実施計画の中で示す考え。安心住まい提供事業は、いつでも入居できるように、数少ない世帯用含め各地域に良質な住宅を借り上げよ。また入居資格の要件の改善を。

答 生活保護の住宅扶助費は、22年間で上がっていない。家賃、物価が高騰の中で、妥当な金額と言えるか。区として支援せよ。

答 今後この基準では十分でない認識し区長会を通じ適切な基準設定を要望している。区の法外保護等で賄う性質ではない。

答 生活保護利用の多世帯には部屋ごとのエアコン設置補助を。世帯の状況を十分に勘案し、柔軟な対応を検討。

問 係る職員の報酬額は人事委員会勧告に基づく給料表に準拠。目標金額を別に掲げる考えはない。今後勧告を踏まえ、社会情勢に適應するよう随時改善。

問 高野前区長が抱いていた基本方針や事業について検証を行うべき。

答 建物施設改修・更新経費とインフラ施設更新経費の令和元年を基準とした過去10年の経費の年平均金額と、将来30年の経費推計の年平均金額の変化は。

答 建物施設は約46億円増の2.4倍、インフラ施設は約10億円増の1.7倍。増加の要因は投資的経費の増や、資材や人件費の高騰等によるものと分析。

問 公共施設整備のため、公共施設再構築基金と義務教育施設整備基金の積み増しが必要では。

答 全額を基金のみで賄うのではなく、起債の活用や一般財源の充当等も含め、総合的な財源確保を検討することにより、計画的な施設更新を実現していく。

問 30年スパンでの中長期的な施設再構築計画を財源の裏付けをもって立案せよ。

答 持続可能な財政フレームを念頭に置き早急に検討を進める。

●東池袋駅周辺のまちづくりについて  
問 東池袋駅周辺に更に回遊性を持たせるような工夫が必要だ

と考えるが、区の見解は。

答 池袋駅と東池袋駅との連携を強化し、区全体の回遊性の向上にもつながるように取り組む。

### 誰ひとり取り残さない、としまのまちづくりへ



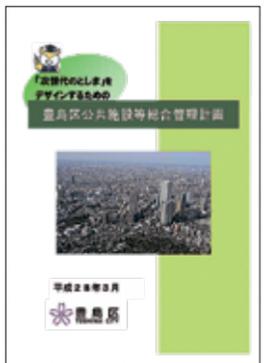
立憲・れいわ  
塚田 りつこ



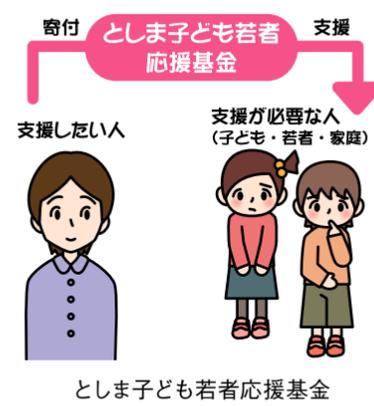
子育て経験のある会員による若年女性の相談相手やヤングケアラー家庭の家事支援など検討。同委員会委員が男女平等推進センター運営委員に加わり、さらにプロジェクトと連携を模索。

●児童養護施設退所者など支援事業について  
問 児童相談所一時保護を経て養護施設や里親の下で暮らした若者への区独自の給付型奨学金を恒久的に行う財源確保は。

答 子ども若者応援基金を活用。退所した若者は社会全体で支えるべく事業の周知に取り組み、全庁挙げて基金確保に取り組む。



豊島区公共施設等総合管理計画の表紙



としま子ども若者応援基金

# 常任委員会

## Q & A

### 総務委員会

開会日 11月24日(金)・27日(月)・29日(水)・12月5日(火)  
 案件 議案10件・請願1件・陳情2件・報告4件等

●千川中学校解体工事請負契約について

問 解体に当たり、アスベストの除去が必要で、レベル3ということだが、その意味は。

答 全く飛散せず、危険レベルはかなり低いものというふうに言われている。

問 アスベストを除去する期間を3か月設けているが、この期間で除去できるということか。

答 池袋第一小学校の際の経験を踏まえ、十分除去出来ると考えている。

●令和5年度豊島区一般会計補正予算(第6号)

問 子ども・子育て家庭への食支援事業の対象者とその申込方法は。

答 食料の確保に困難を抱えている子ども・子育て世帯や若者を対象とし、物価高騰等への緊急対策のため、所得制限等の基準は設けない。申込方法として、区内の施設6拠点に予約不要で直接お越しいただく方法と、区の関係機関やNPOを通じてお渡しするという2つの方法を検討している。広報としまやHP等で周知を行っていく。

問 医療機関等に対する物価高騰対策について、都の支援が5年度上半期で終了したことから、

区独自の支援を行うというところだが、支援を必要と判断した理由は。

答 物価高騰に直面する医療機関等の負担を軽減するために実施。医療機関等における診療報酬等は国が定める公定価格であり、物価高騰によるコストの増加分を価格に転嫁することができないことから、区独自の支援を行うこととした。

問 次期豊島区基本構想・基本計画の策定のポイントは。また、今後の基本構想審議会の開催スケジュールは。

答 コロナ禍などにより、社会経済状況や区民ニーズが変化し、こうした変化への対応が求められるとともに、新たな体制となつた区の施策をいち早く反映させるため、7年度末に予定されていた基本構想・基本計画の策定を1年前倒しする。基本構想審議会は、来年2月から開始し、来年度末の策定までに8回の開催を予定している。

### 区民厚生委員会

開会日 11月27日(月)・12月5日(火)  
 案件 議案4件・陳情4件・報告3件等

●令和5年度豊島区介護保険事業会計補正予算(第2号)

問 国において介護報酬改定の議論が進む中での補正予算であるが、そこは発生しないのか。

答 現時点で分かっている内容で補正予算は計上している。システム改修は年明けのため、報酬改定や保険料の多段階化など、

今後、決定した内容で改修する。

問 今回のシステム改修費と標準化システムとの関係は。

答 今回の改修は制度改正によるものであり、標準化とは別である。

●介護保険料の引き下げと制度充実を求める陳情

問 介護保険料の発足当初は利用できたサービスが利用できないとはどういうことか。

答 訪問介護と通所介護について、地域支援事業に移行した。地域包括ケアシステムの推進が背景にある。

●建設アスベスト被害の全面解決、アスベスト建材製造企業の基金拠出等、「特定石綿被害建設業務労働者等に対する給付金等の支給に関する法律」の改正を求める国への意見書の提出を求める陳情

問 給付金の支給対象者の業務が、昭和50年10月1日以降変わっているが、その理由は。

答 その日から石綿を使つての吹きつけ作業が禁止されたためである。

問 アスベストの被害者への医療費や療養費等の支援は。

答 労働者災害補償保険制度や石綿健康被害救済制度が適用される。

●豊島区国民健康保険条例(一部改正)

問 保険料減額の対象者が11月以降に出産または出産予定の被保険者で、施行が来年からであるが、手続き上どうなるのか。

答 届出は1月から開始。区の出産育児一時金制度を利用する場合は、出産後、職権で減額する。民間の保険者では先んじて、妊娠出産に伴う減額処理が行われている。このタイミングで実

施となった背景は。

問 国における子ども・子育て支援拡充の議論の中で国民健康保険でも開始されることになったと理解している。

●都市整備委員会

開会日 11月28日(火)  
 案件 議案2件・陳情2件・報告1件等

●豊島区立公園条例(一部改正)

問 東池袋五丁目公園が設置されることと、現地を実際に視察させていただいた。公園に隣接している駐車場などの用地があつたが、今後公園を更に拡張していく予定はあるのか。

答 今回のところ区に売却等の相談はない。今後、そのようなことがあれば検討していく。



視察風景(東池袋五丁目公園)

問 東池袋五丁目公園は、住宅密集地の中にあり、公園のすぐ隣にアパートの玄関がある状況。プライバシー環境はどう考えているのか。

答 公園の外周部はフェンスで囲うことを予定している。また、状況に応じて目隠しフェンスを設置する予定。

問 遊具にインクルーシブ遊具を選定しているが、選定方法は。

答 ワークショップを計4回開催し、やりたいこと、あつたらよいもの、災害時の使用方法などについての意見を提言書として区に提出いただいた。遊具は提言書の内容を踏まえ選定した。

どについての意見を提言書として区に提出いただいた。遊具は提言書の内容を踏まえ選定した。

問 災害対策としてマンホールトイレやかまどベンチなどを設置する予定となっている。地域の声を反映したものか。

答 災害対策の設備の設置についても提言書に基づき決定した。

●脱原発、脱炭素をすすめ、再生可能エネルギー電力の割合を高めることを求める陳情

問 原子力発電は二酸化炭素を排出するの。

答 ウラン燃料が核分裂した時に発生する熱を利用して発電するため、発電時には、二酸化炭素は排出しない。

問 日本の電源構成で、再生可能エネルギーの目標は。

答 2021年度の再生可能エネルギーの割合は20%。この割合を2030年度に、36から38%程度へ増やすことを目標としている。

### 子ども文教委員会

開会日 11月28日(火)  
 案件 議案2件・陳情1件・報告6件

●豊島区立学校設置条例(一部改正)

問 千川中学校の校舎改築に伴う仮校舎への移転のための改正ということだが、その間の通学路の安全面についてはどうか。

答 学校での三者面談を通じて各自通学路を提出し、3学期の初めに集団下校を予定している。その際、町会等地域と連携して通学路の危険な箇所を確認することで安全を確保していく。

問 仮校舎の仕様は階段の高さ等小学校にも対応できるものか。

小学生でも蹴上げ等の高さについて対応できるよう設計している。

問 仮校舎は複合施設とのことだが、学び舎での安全面をどのように確保していくか。

答 区民事務所エリアと学校エリアは行き来できない形にしつらえている。

●消費者被害を防止、救済するため特定商取引法の抜本的改正を求める意見書を政府等に提出することを求めることに関する陳情

問 これまでの改正内容は。

答 送り付けられた商品の即時処分やサブスクリプションの契約事項確認に関する改正等。

問 現在、悪質な商法を排除するための規制等はあるか。

答 業務停止の命令、業務禁止命令等の罰則が設けられている。

問 区民が消費生活センターに相談することを啓発する取組は。

答 高齢者や若者を対象とした消費生活の講座開催等、普及啓発事業に力を入れている。

問 マルチまがい商法の相談に対する区の認識は。

答 相談員が丁寧に聴き取り、相談者に寄り添った形での対応に努めている。

●特別支援学校在籍者に対する給食費の補助について

問 年間事業費の概算は。

答 年間900万円から1千万円規模と認識。  
 問 毎年申請が必要とのことだが、都度案内が来るのか。  
 答 毎年度、区から案内する。  
 問 物価高騰への対応状況は。  
 答 現行の物価高騰対策を必要に応じて増減し、給食の質が落ちないよう支えていく。

# 令和5年中に本区に視察来訪した議会一覧

本区の先進的な施策、事業について、調査研究のため延べ44議会が視察に訪れました。視察状況は、下表のとおりです。

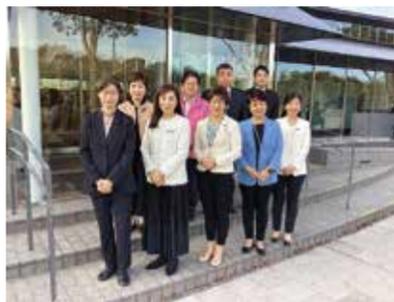
視察日	議会名	視察項目	視察日	議会名	視察項目
1月11日(水)	板橋区議会	パパママ☆すぽっとについて(としま未来文化財団)	7月28日(金)	徳島市議会	としま緑の防災公園について(公園緑地課)
1月24日(火)	佐久市議会	としまエコミューゼタウンについて(財産運用課)	8月2日(水)	熊本市議会	庁舎整備について(財産運用課)
2月2日(木)	館林市議会	としまキッズパークについて(公園緑地課)	8月3日(木)	延岡市議会	地域と大学との連携推進の取組について(企画課)
3月24日(金)	仙台市議会	ヒアリングフレイル対策について(高齢者福祉課)	8月9日(水)	明石市議会	公園施策について(公園緑地課)
5月26日(金)	板橋区議会	防災公園について(公園緑地課)	8月17日(木)	川口市議会、 藤沢市議会	終活あんしんセンターについて(高齢者福祉課)
6月1日(木)	中野区議会	自閉症・情緒特別支援学級について(教育センター)	8月22日(火)	泉大津市議会	高齢者元気あとおし事業について(高齢者福祉課)
7月11日(火)	台東区議会	豊島区の文化事業について(文化デザイン課)	8月26日(土)	境港市議会	トキワ荘マンガミュージアムについて(文化観光課)
7月13日(木)	広島県 府中市議会	としまキッズパークについて(公園緑地課)	10月27日(金)	川口市議会	安心住まい提供事業について(住宅課)
7月20日(木)	安城市議会	視覚障害者向け移動支援アプリについて(障害福祉課)	10月30日(月)	金沢市議会	効率的な交通手段の提供について(都市計画課)
7月21日(金)	玉野市議会	トキワ荘マンガミュージアムについて(文化観光課)	10月31日(火)	所沢市議会	中高生センタージャンプについて(子ども若者課)
7月21日(金)	台東区議会	豊島区の新庁舎整備について(財産運用課)	11月1日(水)	大阪府議会	区役所整備事業のスキームや効果・課題について(財産運用課)
7月21日(金)	福岡市議会	インクルーシブ遊具について(学校施設課・西巢鴨小学校)	11月2日(木)	寝屋川市議会	インクルーシブ公園について(公園緑地課)
7月21日(金)	練馬区議会	アニメの街としての街づくりについて(文化観光課)	11月7日(火)	三原市議会	終活あんしんセンターについて(高齢者福祉課)
7月25日(火)	豊田市議会	視覚障害者向け音声案内機能付き証明書発行機について(総合窓口課)	11月8日(水)	尼崎市議会	インクルーシブ公園について(公園緑地課)
7月26日(水)	鹿児島市議会	児童相談所の設置について(児童相談課)	11月16日(木)	豊田市議会	としま緑の防災公園について(公園緑地課)
7月26日(水)	島田市議会	カーボンオフセット事業について(環境政策課)	12月6日(水)	板橋区議会	マンションの老朽化対策や管理に対する取り組み状況について(住宅課)
7月26日(水)	千葉市議会、 目黒区議会、 昭島市議会、 横須賀市議会	ひとり親家庭施策について(子ども家庭支援センター、住宅課)	12月11日(月)	文京区議会	(1)児童相談所業務について(児童相談課) (2)としま子ども会議について(子ども若者課)
7月26日(水)	品川区議会	豊島区の公園について(公園緑地課)	12月15日(金)	江戸川区議会	IKEBUSについて(都市計画課)
7月27日(木)	浜松市議会	児童相談所と母子保健専門機関の複合施設による連携体制強化について(児童相談所・長崎健康相談所)	12月15日(金)	札幌市議会	新庁舎整備について(財産運用課)
7月27日(木)	米子市議会	行政DXについて(情報管理課、保育課)	12月21日(木)	富士市議会	トキワ荘マンガミュージアムについて(文化観光課)

主な視察項目	9件	公園関係
	5件	新庁舎整備関係
	4件	トキワ荘マンガミュージアム関係
	3件	児童相談所関係
	2件	終活あんしんセンター関係
	2件	IKEBUS関係

**防災訓練を実施しました**

5年12月15日、議会BCPに基づき、議会防災訓練を実施しました。区議会では3年度に議会BCPを策定しており、災害時に迅速に体制を整備し、非常時優先業務を行えるようにするとしています。

今回は、委員会中に震度6弱の地震が発生し、区の災害対策本部が自動設置されたものとして、災害発生時の特別委員会の運営及び議員の行動について確認しました。また、区の災害対



**公共施設・公共用地有効活用対策調査特別委員会視察報告**

本委員会は、5年12月18日、多摩市立中央図書館を視察しました。今回の視察は自然採光や高断熱ガラス、高効率の空調システムの導入による省エネルギーと、太陽光発電による創エネルギーにより、「ZEB Ready」の認証を取得した図書館の整備、管理、運営方法について学ぶことを目的として実施しました。館長から丁寧な説明を受け、書架、閲覧席、機械室など、バックヤードまで見学しました。今後本区で予定されている施設改修にとっても参考となる有意義な視察となりました。

**広報編集委員会委員**

◎委員長 ○委員長代理

◎藤澤 愛子(自民党豊島区議団)

○ふま ミチ(公明党)

塚田ひさこ(立憲・れいわ)

中澤まさゆき(都民ファーストの会・豊島)

清水みちこ(日本共産党)

入江あゆみ(維新・無所属)

**議会日程(予定)**

令和6年第1回定例会

2月7日 告示

2月8日 請願・陳情締切※

2月14日 本会議(初日)

2月20日 本会議(一般質問)

2月21日 本会議(一般質問)

2月26日 常任委員会

2月27日 常任委員会

3月4日～3月21日 予算特別委員会

3月26日 本会議(最終日)

※点字による場合は、別途、区議会事務局にご相談ください。

本会議、予算特別委員会はインターネットによるライブ中継を行っております。



策本部と連携するための議会災害対策会議を開会し、区との情報共有についても確認しました。今後も訓練を重ね、災害発生時に議会の責務を果たすことができるよう、努めていきます。